【CPT-11_B（胃） 療法について】
（イリノテカン）

お薬の名前と治療のスケジュール（副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。）

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	～	28	29	30	31	32	33	34	35	36	～	42	43	～	49
パロノセトロン注（アロキシ） デキサメタゾン注（デキサート）	吐き気止めです	15分																																					
イリノテカン注	抗がん剤です	90分																																					
生理食塩液		15分																																					

治療による副作用

：注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	～	28	29	30	31	32	33	34	35	36	～	42	43	～	49
自覚症状	過敏症																																					
		痒みや顔のほてり、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。																																				
	食欲不振・吐き気																																					
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																																				
	下痢																																					
		便の回数が多くなったり強い腹痛をともなったり、水の様な便が出るときはお知らせ下さい。																																				
	脱毛（頭髪・まつ毛・眉毛など）																																					
		髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																																				
検査値	白血球減少																																					
		感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																																				
	赤血球減少（貧血）																																					
		貧血の症状（めまい・ふらつき）がでたりします。転倒に注意しましょう。																																				
	血小板減少																																					
		出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																																				

＊注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
＊上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
＊それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
＊何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

実際の投与スケジュールと異なる場合があります。本資料は参考としてお使い下さい。

名古屋市立大学医学部附属西部医療センター薬剤部（代表）052-991-8121